Creative Enzymes®

JAK3阻害剤VII, AD412

Cat. No. CEI-1068

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	細胞透過性インドール-3-プロパナミド免疫抑制剤で、JAK3のキナーゼ活性を選□的に抑制することが示されています（それぞれ90 μMおよび30 μMで81％および36％の抑制）し、JAK2のそれ（それぞれ90 μMおよび30 μMで29％および0％の抑制）に□して抑制効果が高く、IL-2刺激されたCTL-L2細胞においてAkt、STAT5a/b、Erk1/2のJAK1/3依存的リン酸化を減少させますが、INF-γ刺激されたU266培養におけるJAK1/2依存的STAT1リン酸化には影響を与えません。ConA刺激されたマウス脾細胞およびPHA刺激されたヒトPBLの□殖をin vitroで抑制することが報告されています（IC50 = それぞれ17および25 μM）および、マウスにおける□延型過敏反□を改善するのに有効であることが示されています（1日あたり50 mg/kgの□口投与で約78％の改善）および、心臓移植を受けたラットの生存期間を延長するのに有効であることが示されています（60 mg/kg/日、□口投与で3倍以上の延長）。
別名	JAK-3, JAK3_HUMAN, JAKL, L-JAK, LJAK

製品情報

CAS登□番号	796041-65-1
分子式	C23H20ClN3O
化学名	N-(ピリジン-4-イル)-3-[1-(4-クロロベンジル)インドール-3-イル]-プロパンアミド
分子量	389.9
純度	>HPLCによる95%
標的	JAK3
溶解度	DMSO

保管・発送情報

保存方法	+2 センチグレードから +8 センチグレード